

アメリカイリノイ大学とデザインgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2026年07月05日 ～2026年07月15日	アメリカ	イリノイ大学	・機械工学専攻、デザイン工 学科 ・修士1年生、修士2年生、学 部4年生	(芝浦工業大学) 学生10名、学生バイト2名、 教員1名 (イリノイ大学) 学生14名、教員1名	梁 元碩(デザイン工学科)、 榎本 新(デザイン工学科)



図1 グループ写真

7月5日から15日まで本学から10人の参加者と2人のTAを引率してアメリカシカゴとニューヨークで「新しいデザイン時代のデザインのあり方」のテーマで14名のイリノイ大学の学生とワークショップを実施してきました。シカゴとニューヨーク市内の施設の見学から今後のデザインが社会のためにどう活用するのかを深く議論して提案まで行いました。イリノイ大学アーバナシャンペーン校のART & DESIGN専攻と芝浦工業大学デザイン工学科は今年で4年目のg PBLを継続してお互いの文化の体験による理解と共通のあたらしい価値を創出とするために交流・協力するきっかけになりました。



図2 グループ写真



図3 グループ写真



図4 アイデア議論



図5 アイデア議論



図6 美術館見学



図7 博物館見学